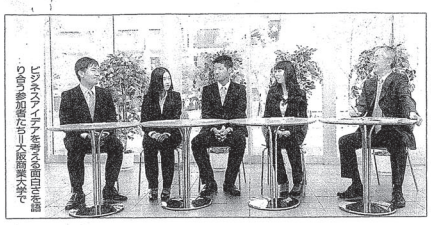
全国高等学校ビジネスアイディア甲子園

全国高等学校ビジネスアイディア甲子園 〝先輩〟からのアドバイス



ビジネスアイデアを考える面白さを語り合う参加者たち＝大阪商業大学で

学長　高校生向けに2002年から「全国高等学校ビジネスアイディア甲子園」を行い、03年からは学内で「大商大ビジネス・アイディアコンテスト」を開催しています。起業家精神あふれる人材を育成するのが目的です。みなさんは、そのコンテストで入賞されました。取り組んで感じたことや自分自身の考え方の変化について話してください。

岡本梨沙さん　フィットネスクラブのモチベーションの維持のため、カロリーを消費すれば割引が受けられるシステムを考案しました。自転車型トレーニングマシンによる発電なので売電し、割引分に充当します。

田代翔太さん　お年寄りの交通事故を防ぐ目的で、並びワッペンを考案しました。発想して、実際に商品にしてもらえるにはどうすれば…と考えるのが楽しかったです。

山口綾乃さん　「ラクヒーのまち」東大阪のPRキャラクター「トライくん」といっしょに撮影できるアトラクションや企画書の書き方などを教えてもらいとても勉強になりました。

田中伸我さん　アンケートを基に、マッチのように着火できる線香を考えました。昨年度のコンテストで学長賞をいただいたのをきっかけに今回のコンテストでは開催運営リーダーも務め、周りといっしょにつくり上げる楽しさを学びました。

学長　ビジネス・アイディアコンテストで、入賞したことをきっかけに、みなさんはこれからほどのようなことをしようと考えていますか。

岡本　学長賞を受賞して海外の大学生とのシンポジウムにも参加させてもらいました。今後は海外留学の経験も生かし、世界で企業人として活躍できるように頑張りたいと思います。

田代　企業と連携して、私のアイデアを商品として具現させたいという強い思いがあります。それを具体的に進めていきたいです。

学長　デザインについて、使い手が自分のデザインと呼べるモノにすることはできないでしょうか？

田代　デザイナーさんを想定していましたが、自分でデザインすることも考えてみたいですね。

学長　山口さんは1年生。過去に学長賞を

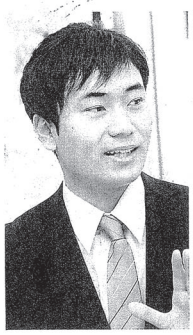
高校生が自由な発想で新しい商品・サービスやビジネスモデルを提案する「全国高等学校ビジネスアイディア甲子園」（大阪商業大学、毎日新聞社主催）の第12回大会の最終審査会が12月14日、東大阪市の大阪商業大学で開かれる。それを前に、同大が実学教育の一環としてビジネスアイディア甲子園をレベルアップした形で学内で開いている「大商大ビジネス・アイディアコンテスト」の学長賞受賞者ら4人に集まってもらい、谷岡一郎学長とともにビジネスアイデアを考える意味や楽しさについて語ってもらった。



大阪商業大学
谷岡 一郎学長

総合経営学部教授（応用社会調査論）。主な著書に「ツキの法則」（PHP出版）、「ギャンブルの社会学」（世界思想社）など

世界での活躍 夢見て



田中 伸我さん

総合経営学部経営学科3年
第10回学長賞（2012年度）
「着火線香」
大商大アントレ・ラボに入居



岡本 梨沙さん

総合経営学部商学科3年
第11回学長賞（2013年度）
「脂肪もコストも燃焼!!
フィットネスクラブ」
第9回特定非営利活動法人「東大阪地域活性化支援機構」理事長賞受賞（2011年度）

知恵を絞る楽しさ



フィールドワークゼミナールで会社を訪問する学生たち

未来の企業人育成に向けて

大阪商業大学・リエゾンセンター

「全国高等学校ビジネスアイディア甲子園」は、大阪商業大学が「世に役立つ人物の輩成」という建学の理念をもとに2002年に創設した。08年からは毎日新聞社も趣旨に賛同し、紙面を通じ全国の高校生に呼びかけるなど共同で展開。昨年は過去最多の全国184校から729件のアイデアが寄せられるなど、全国規模のユニークなコンテストとして定着してきた。

学内で現在、ビジネスアイディア甲子園を運営しているのは、大阪商業大学リエゾンセンターだ。「リエゾン」（仏語＝橋渡し、つなぎ）の言葉どおり、起業教育を積極的に推進しようとする高校教諭と、同大の教員が協働する研究組織「起業教育研究会」を設置。ビジネスアイディア甲子園を含めた起業教育についての情報交換や方法論の研究などを行っている。さらに在学生を対象にアイデアを実際に商品化するためのマーケティングまで含めた企画を考える「大商大ビジネス・アイディアコンテスト」を実施。地域の企業と連携し、学生の成長を促すとともに地域活性化も目指している。

大学のある東大阪市が中小企業の一大集積地という利点を生かし、産学協同施設「アントレ・ラボ」を設置。起業家に専用ブースをレンタルしたり、他企業とのコーディネートなどを行う一方、ビジネス・アイディアコンテストの入賞者らが企業とともに商品を開発し、実学を学べる場としている。フィールドワークゼミナールも地域連携の一つで、学生が地域社会が抱える問題を調査し、NPOや企業とともに解決を図る。

ほかにも、小中学校の「国際理解学習」の一環として同大の留学生が市内の小中学生と交流する機会を設けたり、一般向けのパソコン・英会話教室、スポーツ教室などの生涯学習講座も催している。



田代 翔太さん

経済学部経済学科4年
第11回東大阪商工会議所会頭賞
「オシャレ鍛冶フッペン」
旭電機化成と連携、商品化にむけ進行中

2回連続受賞した学生もいるので、これからも目標をさだめて頑張って欲しいですね。

山口　まだまだ、学生として学ばなければいけないことがたくさんあり、学業に専念するつもりですが、そのうえでアイデアを考える視野を広げ、次回も挑戦したいですね。

学長　大学では大学の枠を超えてベンチャースピリットを応援しようと、学内に起業家向けのインキュベーション施設「アントレ・ラボ」を設けています。田中さんはそこを利用していますね。

田中　ラボで自分のアイデアの商品化を考えています。自分自身にノルマを課し、夏休みや60くらいのアイデアを考えました。考えつく度にスケッチを取り、自宅で辞書を調べています。将来はライセンスビジネスの会社をおこしたいと思っています。

学長　アイデアを考えるきっかけとなり、役に立った講義は？

山口　吉沢昌子先生の「OBPアントレプレナー論」です。企画書の書き方や、コンテンツビジネスなどを学べました。講義で自分のアイデアを発表する機会もあり、発表を通してアドバイスもいただけました。

田代　金野博行先生のゼミで、「中小企業論」を学んでいる際に、アイデアを紹介するDVDを作っていただいたのが大きな刺激になりました。

田中　私も金野ゼミです。フィールドワークで中小企業を回りました。いろいろな企業の方とお会いし、「問題解決の協力をしていただき、大きく成長できたように思います。

学長　日本の会社の9割は中小企業です。中小企業のリーダーはすべての業務をこなさなければならない。何よりも、人がついてくる人物でないと務まらない。そういう人と話せたというのは、とてもいい経験でしたね。

岡本　私は、柴田先生の「観光論」で、講義で観光発展の仕組みや発電のことを具体的に知り、スポーツジムで発電するというアイデアが生まれました。

学長　最後に「全国高等学校ビジネスアイディア甲子園」に挑戦する高校生へのメッセージを。

田中　この世界にはまだまだ制約や不自由がいっぱいあります。それを改善できる商品を考えてください。

岡本　提案は小さい試しの、いい機会。挑戦することで自信が生まれ、また次のステップを踏む力となります。がんばってください。

田代　一生懸命考えたとは必ずモノになると、自信を持って取り組んでください。

山口　私も高校生のころ応募しました。アイデアを出しまくり仕上げることは大変ですが、アイデアを考えていると知るおもしろさにあらゆる方面に興味が向き、伸びているのを実感します。ぜひ、トライしてください。

この自信、次の糧に

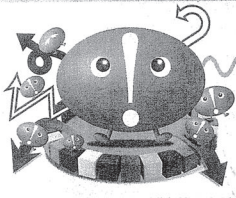


山口 綾乃さん

総合経営学部商学科1年
第11回審査員特別賞
「トライくんとアトラクラ乗っろ！」
第11回全国高等学校ビジネスアイディア甲子園（2012年度）に応募

第12回全国高等学校 ビジネスアイディア甲子園
最終審査＆表彰式　入場無料・事前申込不要

最終審査にノミネートされた応募者自身によるプレゼンテーションが行われます。高校生の自由な発想によるビジネスアイディアの発表と情熱あふれる姿をぜひ会場にてご覧ください。また、ゲスト審査員による記念講演も予定しています。

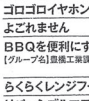


自由な発想力で
わくわくする社会に！

日時　2013年12月14日(土)
12:00～14:45(開場11:30)

会場　大阪商業大学
ユニバーシティホール蒼天

記念講演
講演タイトル　ヒット商品は女子高生・ギャルママに聞け
記念講演講師　株式会社サンクレスト 代表取締役社長 植田 実(うえだ みのる)氏



1953年、大阪府東大阪市生まれ。1987年、(株)サンクレストを設立。メールブロック、キズ自己修復フィルム、ジュエリーシール、衝撃自己修復フィルムなど独自の商品開発により、「がっちりマンデー!!」「トレンドなこと!!」「スーパーニュース」「ニュースZERO」「大阪ほんかテレビ」「もちんさいふ」などテレビ出演。2011年2月、東大阪市の6000社の中で「東大阪市優良企業賞」を受賞。2012年、「青少年夢応援隊」発足、夢応援の講演に走り続けている。

最終審査対象アイデア ※順不同

ゴロゴロイヤホン枕	富山県立富山北部高等学校 2年 江頭 秋さん
よごれません	愛知県立春日井商業高等学校 1年 高畑 幸歩さん
BBQを便利にするアイデア【グループ名】豊橋工業課題研究班3	愛知県立豊橋工業高等学校 3年 野沢 祥太さん、伊藤 友一さん、小川 卓哉さん、影山 裕紀さん、大羽 巧也さん
らくらくレンジフードフィルター	大阪商業大学高等学校 2年 白坂 蒂晴さん
リバーシブルマヨ	大阪府立登美丘高等学校 1年 井上 侑紀さん
スマイリー☆レインコート	大阪府立登美丘高等学校 1年 森氏 栞衣さん
キョロキョロかっぱ	岡山県立岡山南高等学校 1年 松本 夏実さん

お問い合わせ
大阪商業大学 社会連携・研究支援課
〒577-8505 大阪府東大阪市御厨栄町4-1-10
Phone:06-6785-6262 FAX:06-6785-6156
E-mail liaison@oucow.daishodai.ac.jp
URL http://ouc.daishodai.ac.jp/liaison/
最新情報はホームページで更新していますのでご確認ください



【アクセス】近鉄奈良線「河内小阪駅」徒歩5分

Brand new you.
大阪商業大学
Osaka University of Commerce

[主催]大阪商業大学 毎日新聞社 [後援]経済産業省、大阪府、大阪府教育委員会、東大阪市、東大阪市教育委員会、大阪市教育委員会、全国商業高等学校協会

※毎日新聞社の許諾を得て転載しています。